

教育センターだより

令和2年11月5日発行
北九州市立教育センター
TEL 641-1775
FAX 641-1833
【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educatr/>
【Eメール】
admin@educatr.kita9.ed.jp

「教C寺子屋一休さん」での学びが始まりました！

「教C寺子屋一休さん」では、毎週水曜日、サークル活動が行われています。事前に申込をすれば、サークル会員以外の方も自由に参加することができます。

今年度の「教C寺子屋一休さん」が始まり、10月は21日(水)と28日(水)に行われ、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、多くの先生方が学びを深めました。



中学校音楽科サークル

新学習指導要領をもとに「評価」について考えたり、コロナ禍での音楽科授業について情報交換したりしました。



【受講者の感想】

- 新型コロナウイルス感染症対策をしている中、どのような実技をすればよいか不安だったが、他校の取組を聞くことができ、貴重な時間になりました。
- 技能面だけでなく、評価についても悩みを共有することができて安心しました。今回できた横のつながりを大切にしたいです。

ICTサークル GT

～ギガスクールティーチャーズ～

「明日からの授業で活用できる」をコンセプトに、学校に届いた一人1台のタブレット端末を使い、楽しく研修を行いました。



【受講者の感想】

- カメラ機能や発表ノートなど、今後使うアプリについて学べてよかった。
- タブレットをたくさんさわって自分で理解することが大事だと感じた。子どもたちと学ぶために、便利な機能をしっかり理解していきたい。



「ICTサークルGT」では、zoomでの受講も可能にしています。

様々なサークルが活動予定です！

kitaQ せんせいチャンネルの「磨く」→「自主講座ダイジェスト」の中に、サークル紹介集を掲載しています。市内の様々なサークルの取組が紹介されています。自分のニーズに合ったサークルを見つけてみましょう！

必見



教育センターだより

令和2年12月14日発行
北九州市立教育センター
TEL 641-1775
FAX 641-1833
【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educctr/>
【Eメール】
admin@educctr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！

「教C寺子屋一休さん」11月活動報告

中学校社会科教育研究会

優れた実践発表を受けて、情報交換・意見交換をしながら、先輩から具体的なアドバイスをもらうことができました。社会科授業について学ぶ先生たちのネットワークづくりも進めることができました。



【受講者の感想】

- たくさんの社会科の先生と情報交換ができて、とても有意義な時間でした。若年の先生方との交流で日々の授業の大切さや自らの授業を見直すきっかけとなりました。
- 子どもたちが、自分たちで学び合える掲示の工夫など、ぜひ実践していきたいと思います。
- 新しい学習指導要領の考え方、単元を通した「めあて」「まとめ」の一覧表など、新しい発見がありました。

北九州市小学校特別活動研究会

実践発表を通して、子どもたちの自主性を生み出す特別活動の取組について学びました。コロナ禍だからこそ求められる特別活動の役割について学ぶことができた会でした。

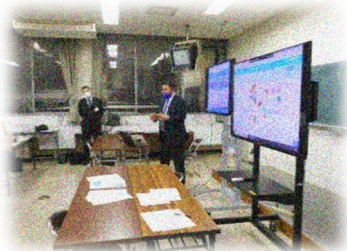


【受講者の感想】

- 今年度から学校現場で働きだし、子どもたちの自主性を育むために、どのようにアプローチするかについて、実践の様子とともに学ぶことができました。明日からすぐに試していきたいです。
- 今日の先輩の実践発表を聞いて、たくさんのヒントをもらうことができました。さっそく試したい気持ちでいっぱい、明日からの子どもとの関わりが楽しみにになりました。

道徳サークル プロジェクトD

今求められる「道徳教育の推進」について、指導主事の講話やタブレットの活用例などについて学びました。ICTを使って、道徳の授業をよりよいものにするヒントをもらうことができました。



【受講者の感想】

- 道徳の授業でICTを活用して、考え議論する道徳授業を工夫していきたいと思いました。ICTを使うことを目的とするのではなく、「効果的な授業を行う」という視点でICTを活用していきたいです。ICT活用により道徳授業の幅が広がると強く思いました。
- 今回のようにICTを活用すると、学級全員の意見が可視化されるので、発表が苦手な子どもも自分の考えを確かなものにすることができそうです。授業の中で、チャレンジしてみます。

【受講者の感想】

実際に活動してみて、基本的なルールを決めておくことや予備運動、板書などの大切さを改めて実感しました。コロナ禍での取り組み方を学べたのも良かったです。ここまで丁寧に教えていただけると、体育が苦手な私もがんばってみようという気持ちになりました。



笑顔の体育にまずIPPO!の会

実践発表や模擬授業を通して、ベースボール型ゲームについて体を動かしながら学びました。相談タイムでは、悩みを共有することもでき、明日の実践につながる会でした。

その他11月に活動したサークル

- 幼児教育サークル
- 体育科実技サークル
- 中学校保健体育研究会
- ICTサークル GT

教育センターだより

令和3年1月5日発行
北九州市立教育センター
TEL 641-1775
FAX 641-1833
【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educatr/>
【Eメール】
admin@educatr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！

「教C寺子屋一休さん」12月活動報告

TOKKATSU 大庭塾

書籍の紹介や、講師の大庭先生の講話を通して、センス・感覚・経験だけに頼らない「理論的に行う学級経営」について、学ぶことができた会でした。



【受講者の感想】

- 私自身が、小学校の頃から図画工作科に自信がなく、どのように指導すればよいのか分かりませんでした。今回、準備や指導の基本について教えていただき、悩みが解消されました。
- クレパスとクレヨンの違いや使い方、絵の具の混色の仕方など、基本的なことをどのように教えたらいよいのか分かりました。また、自分自身が楽しく学べたので、子どもたちにもこの楽しさをぜひ味わってほしいと思いました。

【受講者の感想】

これまでは、自分の感覚だけで学級経営を行っていました。今日の講話を聞いて、今、学級でうまくいっていない要因を見付けることができました。「教師が徹底的に指導するところ」「子どもにゆだねるところ」をしっかりと分けて、ブレないように関わっていきたいと思います。

小学校図画工作科教育研究会

実技を通して、絵の具やクレヨン・クレパスの効果的な使い方や学校の新しい生活様式に基づいた授業の進め方について、学ぶことができた会でした。



体育科実技サークル

低学年の「跳び箱を使った運動遊び」の具体例や中・高学年の「跳び箱運動」の技のポイントについて学びました。実際に開脚跳びや台上前転、首はね跳びなどの技にチャレンジしながら学ぶことができた会でした。



【受講者の感想】

- 実技を通して、子どもの気持ちも味わうことができ、とても充実した時間でした。今、跳び箱運動をしているので、明日さっそく取り入れたいと思います。
- 初めての参加でしたが、私と同じように若年の先生方も多かったので、とても学びやすかったです。私は、台上前転ができなかったけれど、今回できるようになりました。今日学んだことを生かして、子どもにも「できた喜び」を感じさせたいです。

幼児教育サークル

～明日の保育に活かす保育技術実践研究～

1年間の行事や活動について振り返ることのできる絵本製作の方法、廃材や折り紙を使った飾りづくりなどについて、実際に活動しながら学ぶことができた会でした。

【受講者の感想】

- 子どもたちが楽しく1年間を振り返ることができる教材について学ぶことができました。紙芝居方式以外にも山型のリングファイル方式の絵本は「目からウロコ」でした。
- 今日は素敵なアイデアを教えていただいたので、このことを生かして、年度末に子どもたちと一緒に1年間を楽しく振り返り、成長を喜び合いたいです。

その他12月に活動したサークル

中学校保健体育研究会

ICTサークル GT

子どもへの理解と支援サークル

笑顔の体育にまずIPPO!の会

